

新年度の所属委員会が決定しました

千葉市議会では5つの常任委員会と議会運営委員会および2つの特別委員会が設置されています。各委員会の議員をご紹介します。

常任委員会

総務委員会 [10人]

総務局、総合政策局、財政局、会計室、人事委員会、選挙管理委員会、監査委員など



近藤 千鶴子



青山 雅紀

保健消防委員会 [10人]

保健福祉局、消防局、病院局



酒井 伸二



森山 和博 (委員長)

環境経済委員会 [10人]

市民局、環境局、経済農政局、農業委員会



川岸 俊洋

教育未来委員会 [10人]

こども未来局、教育委員会



村尾 伊佐夫

都市建設委員会 [10人]

都市局、建設局、水道局



伊藤康平 (副委員長)



桜井 秀夫

議会運営委員会 [11人]

◎議会の運営や議会の会議規則、委員会に関する条例等および議長の諮問に関する事項を協議します。

近藤千鶴子・森山和博

特別委員会

大都市制度・地方創生調査特別委員会 [11人]

◎大都市の実態に対応した行財政制度の確立と地方分権の推進や、地方創生について調査します。

川岸俊洋 (副委員長)・森山和博

新庁舎整備調査特別委員会 [11人]

◎新庁舎に求められる機能とあり方や、庁舎と敷地の一体的な有効活用等について調査します。

酒井伸二 (副委員長)・伊藤康平

市政に関するご意見やご要望をお寄せください!

FAX.043-245-5584

公明党千葉市議会議員団 TEL.043-245-5483 <http://gate.ruru.ne.jp/chibakomei/>

公明党千葉市議会議員団

市議会だより

2015 夏号

スポーツ振興で活力と魅力あるまちづくりへ前進!



公明党市議団では、2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催の決定と同時に、市議団独自でまとめた30の提言を市長に提出。

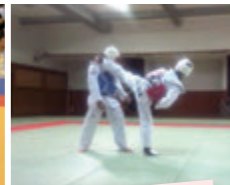
これまでスポーツ・障がい者スポーツの振興や各施策への積極的な取り組みを要望してきました。

●千葉市でオリンピックの3競技が開催に!

レスリング、テコンドー、フェンシングの3競技が、千葉市美浜区の幕張メッセで開催されることが決定しました。この機会を最大限に活用し、さらなるスポーツ振興とともに、国内外の観光客の誘致など市経済の活性化に結びつくよう取り組んでまいります。



レスリング



テコンドー



フェンシング

●障がい者スポーツの振興に向け 車椅子スポーツ競技の支援へ!

公明党市議団では、障がい者スポーツの振興を推進し、市民への認知度を上げ、スポーツを通じた障がい者の社会参加の促進を図るよう要望してきました。特にバスケットボールなど競技性の高い車椅子スポーツの振興については、市を挙げて支援し、様々な環境を整えるよう求めております。

本年10月には、中央区の千葉ポートアリーナにおいて、アジア・オセアニアの最高峰を決める車椅子バスケットボールの国際大会やウィルチェアーラグビーの国際大会が開催されます。いずれも、リオパラリンピックの出場権をかけた重要な大会となっています。是非、会場でその迫力と興奮を味わってください。



障がい者スポーツの調査

公明党市議団の提案が市政に反映されました!

こども子育て支援を拡充!

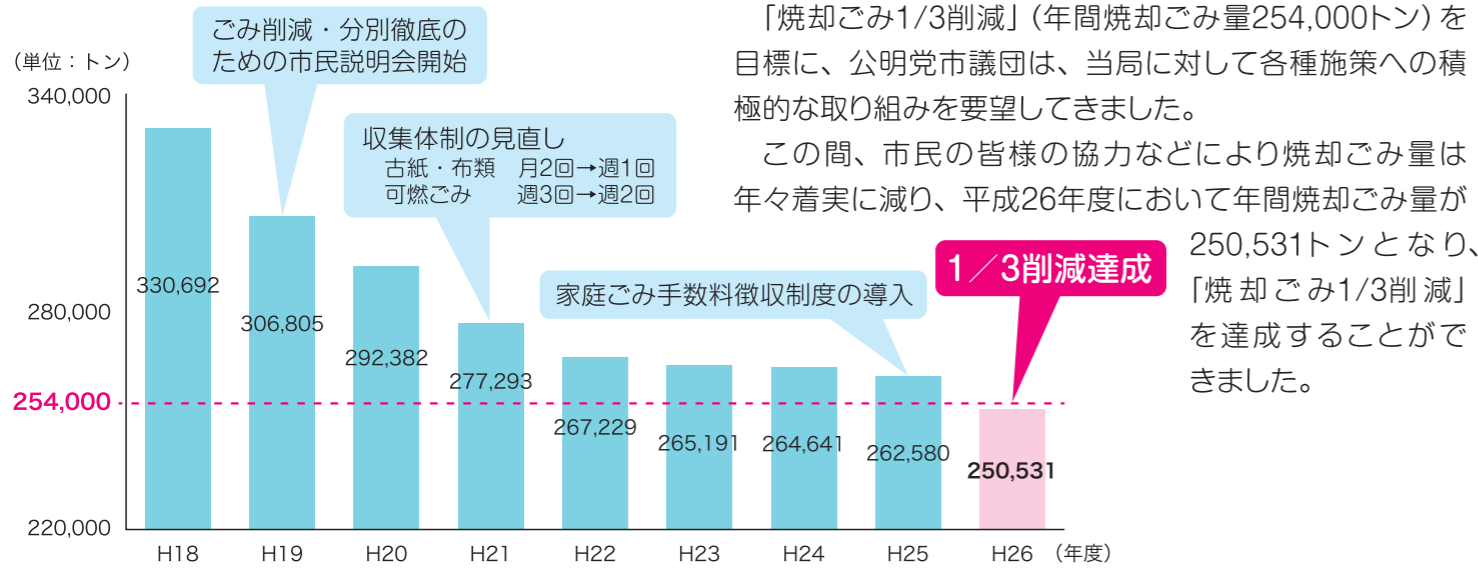
里親制度推進事業がスタートします!

公明党市議団は、社会的な養護を必要とする子どもたちが少しでも愛情のある環境で育つことを願い、里親委託を推進するため、民間団体との連携を含めたきめ細やかな支援体制の構築が必要と主張してきました。

この度、行政とNPO等との協働により、新たに「里親制度推進事業」が7月から開始されます。里親の担い手の確保や、里親家庭への支援充実が期待されます。



ごみ減量化を達成!



剪定枝等の循環システムモデル事業を開始!

公明党市議団は、剪定枝等の再資源化を推進してきましたが、5月から市内2つのモデル地区の協力のもと、これまで焼却処分されていた家庭から出る木の枝、刈り草、葉をリサイクルする「剪定枝等循環システムモデル事業」が開始されました。

モデル事業では、月別の収集量や収集・運搬にかかる時間などを調べるとともに、モデル地区の住民の皆様へアンケートを行います。

- 【期 間】** 平成27年5月～平成28年3月
- 【モデル地区】** 中央区 南生実町内会 (675世帯)
花見川区 み春野自治会 (936世帯)
- 【収集方法】** 月1回、ごみステーションにて収集 (上記2地区のみ)
- 【リサイクル】** 木の枝などは民間処理施設で細かく砕いて、燃料チップや敷料にリサイクルします。

【イメージ図】



指定廃棄物の長期管理施設の建設候補地選定に対する公明党市議団の対応について



「指定廃棄物」とは、先の福島第一原子力発電所事故に伴って排出された放射性物質を含む「焼却灰」や「汚泥など」のうち、放射性物質の濃度が1キログラム当たり8000ベクレルを超えるものです。



4月24日 環境省は千葉県内の候補地について、民間の土地を含むおよそ5000か所の中から選定作業を進めた結果、千葉市中央区の東京電力火力発電所内の敷地が選定されました。

4月27日 公明党市議団は、直ちに国会・衆議院会館に出向き、環境省の廃棄物・リサイクル対策部長より説明を受けました。

4月30日 千葉市幼稚園協会の意見を聴取しました。

5月19日 公明党市議団は、千葉市新港清掃工場の建屋内に一時保管されている「指定廃棄物」の現場と、柏市の一時保管場所の一つである柏市第二清掃工場の現場を視察してきました。

5月20日 千葉市議会として全員協議会にて環境省から説明(1回目)を受け、議会として質疑を行いました。

6月2日 千葉市議会として全員協議会にて環境省から説明(2回目)を受け、公明党千葉市議会議員団として質疑を行いました。

6月8日 「千葉市内での指定廃棄物処分場建設候補地選定について再協議を求める決議」を今定例会(6月議会)において採択! 未来の千葉市と千葉市の子供たちのために、それぞれの排出自治体内での保管を行うための再協議を強く求めるため決議を提出し、賛成多数で採択されました。



千葉市民全体を対象とした説明会が開催されます

日時：平成27年7月20日 13:00～15:00
 場所：TKPガーデンシティ千葉 (中央区問屋町1-45 カンデオホテルズ千葉内)
 ※応募の詳細は7月1日号のちば市政だよりに掲載。

指定廃棄物長期管理等に関する環境省コールセンター

(千葉県専用ダイヤル)
03-6741-4583
 受付時間：平日9:30～18:15
 7月1日から運用開始

